

最近のアマチュア無線・当局のアクティビティー

JP1KHY / 鈴鹿

最近、ほんの少しだけ私のアマチュア無線熱が上がってきた(戻ってきた)のかもしれませんが。先のリグの周波数確認問題に始まって、無線機をいじったり、ワッチしたり、過去の交信の記録(ログ)の整理をしたりしていて、その中身がまた次の新しい興味に火を付けるという状態です。

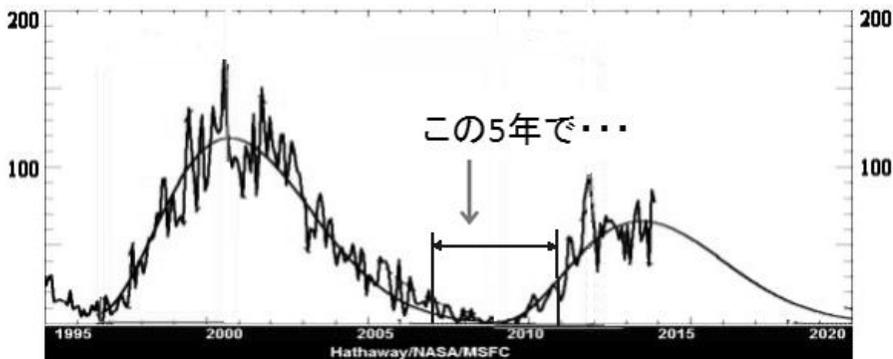
ログの整理は2000年あたり以後をHamlogに入力してあります。それ以前はやたらとコンテストをしていたり、移動運用が多かったりで、入力がめんどくさくて、紙のまま放置してあります。一部気が向いたところと、DXのすべては電子化してあります。

それを振り返ってみると、(以前にも投稿したような気もしますが)2007~2011の4年間で元気でしたね。DXで稼いで見たくて、つまり14MHzに出たくて、2006年の暮れに「還暦祝い」にと、取得した2アマが功を奏してか、狂ったように交信し、局数が増えました。

JP1KHY アクティビティー推移

西暦	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
交信局数	15	4	1	1			30	834	860	134	795	395	5	1	5	98	193
DX(内数)								242	506	44	286	260	1		2	21	39
RTTY	13	4	1	1			30	638	482	63	241	40	4	1	1	19	38
CW								190	327	21	183	138			2	7	40
SSB								5	49	50	257	217	1		2	72	105
その他	2																10

約5年を掛けて、100エンティティーコンファームを達成できました。この時期はサイクル23から24への移行期のどん底コンディションだったのですね。グラフを見ると、狙ったように見事にコンディションが悪い時に頑張っている。あたま悪いなあ。Hi!



DX局数を稼いだのは圧倒的にRTTYとCWで、5年間でDX総数が1,336、内RTTYが716、

CW が 291 で合わせると DX の 75%になります。体力を消耗しない手抜きで稼いだというのか、飛ぶのはやはり CW、RTTY ということなのでしょう。これでコンファームを一所懸命やって、135 エンティティー。切手代もけっこう使いました。そして一気に萎えていますね。12 年からまたもや、死んでる状態ですね。コンディションが上がっているというのに…！

どこかの記事で、サイクル 24 でだったか？、6m で 100 エンティティーをやったとか？ 良く記憶していませんが、8 エレ 2 枚で…とか？。恐ろしや。

東日本大震災後、被災地でのエリアテレビ放送の仕事を手伝ったりしたこともあってか、だいぶ回復が遅れていたのですが、ぼちぼちとコンテストにちょっかいを出したり、し始めたのが、昨年 2015 年。国内でのコンテストにお邪魔するようになっていきます。CW にもちょっかい出すようになりました。相変わらず CW は上達しませんで、PC 無しでは危なくて、出られません。Hi! 今後も絶対に？CW での CQ は出せないと思います。

数年前に車に 3m ホイップと ATU を積んで、HF~430 まで出られるようにはなってはいるのですが、車に乗る機会がめっきり少なくなってしまうことが災いしています。先の伝搬実験でお手軽移動したのが、最近のモバイル運用としては何年ぶりかのことです。

最近、使わないガラクタが多いとの X の指摘もあり、身辺整理でリグやアンテナをヤフオクで整理しました。1200MHz も面白くないので、止めました。IC910/1200 付きも手放しました。IC706MK2 を売って、MK2G をゲット、ナローフィルター 2 個付きで、430 付き。売買が数千円の差。その他トータルで、お小遣いにもなりましたし、カメラのレンズに化けたりもしました。久しぶりに変更申請して、実態に合わせましたが、送られた免許状に 1200 が残っていたり、結構楽しみました。

今年になってからさらに QSO が増えてきましたが、交信局数の半分以上 129 局は ALL-JA コンテストでした。結局ログ提出も面倒でサボりました。まだ半年ですから、倍とは行かずとも、300 局程度はいけるでしょう。特にこれから、増えそうなのが、**JT65 というモード**。この原稿書いている間に数日で 60 局超の DX を 20W 以下で…。北米が苦にならずにつながります。最近はまっております。このモードのご紹介は別の原稿にしましょう。

以上独り言のようなお話でした。